

地方創生で活気のある町に

議会だより

かつら

No. 104

2026.04.29

02. 無投票 野上町長3期目

わたしたちが期待すること

03. 表紙探訪

04. 令和8年度一般会計予算49億9200万円

07. 議会広報受賞/広報クリニックに参加

08. 当初予算/補正予算

12. 一般質問

18.ぶっちゃけどうなの? 議会広報

19.町民の声 / 《議長コラム》共勝創躍 (きょうしょうそうやく)

20. 《巻末特集》遠くで聞いたGoodくる話/ 編集後記



溝上 博己 (柵野)

勝浦に新しい風を！のスローガンの元、「新しいまちづくり」をめざしてスタートした野上町政。達成できた事、道半ばな事がある2期8年だと思えます。今回の選挙は無投票でしたが、この3期目への同級生としての思いは、町民の信を得る、結果を示す集大成の期間とし、次の新しい風を吹かせる後継者作りにも、力を注ぐことを願います。

山村 洋史 (今山)



町内の介護施設で働いています。町のおかげで新しい介護施設になってみんな喜んでます。たまには、町長が顔を見せてくれるとみんな喜ぶと思います。3期目も、初心を忘れずに町民のためにしっかり働いてください。

松本 辰夫 (藍住町)



中山間地域に適した農作物を作って、6次産業化までの事業を展開してはどうか。自治体は収益を生む視点も必要。また、「教育の町・勝浦」として近代史を学び、誇りを育む機会を設けては。無投票当選の背景は、住民の政治への無関心や理解不足と思われる。

松下 幸介 (沼江)



これからも行きたい、住みたいと思えるまちづくりを期待します。勝浦町の豊かな自然や美しい景観、澄んだ空気と静けさに加え、ひな祭りや恐竜といった特色にも大きな魅力を感じています。また、食料自給率向上のため、一次産業の環境づくりが必要ではないでしょうか。無投票が続いたことは残念で、議論の場が必要だと感じます。

大高 治樹 (星谷)



子どもたちは少人数ながら部活動で輝かしい成績を修めており、町の誇りです。しかし、近年の猛暑により体育館で体調を崩す子が続出しています。無投票当選だからこそ、いち早く政策に反映していただきたいです。子どもたちが安心して活動に打ち込めるよう体育館への空調設備導入を最優先事項として早急を実現してください。

小関 摩耶 (横瀬)



勝浦町の魅力である恐竜やみかんなどを生かし、出会いや交流ができるイベントを充実させ、つながりが深まる町になってほしい。子どもたちがのびのびと過ごせる居場所が増え、多くの人たちが集まり、ふるさとに帰って来なくなるような、活気あふれるまちづくりを期待しています。

大友 和紀 (与川内)



コロナ以降急速に進んだデジタル化で、取り残されている高齢者が増えています。活性化協会でおこなっているICT(スマホやパソコン等)相談室の利用者は年々増加し、昨年度は延べ300人を突破しました。今後もこの取り組みは継続していきますが、安心して暮らせる勝浦町を保つためデジタルデバインド(情報格差)対策を戦略的に進めてほしいです。

竹村 和雄 (石原)



発生確立が高まっている南海トラフ大地震に対して、安全安心の暮らしを守る防災対策が喫緊の課題です。周辺に集合住宅が増えて来ましたが、交流するチャンスがありません。災害の時、地区役員としてどのような援助が良いのでしょうか？役場として何かいい案があればいいのですが。

新居 直美 (坂本)



無投票は残念で、新しい風を吹き込んでくれるような立候補者があと2人ぐらいいたら良かったと思います。3期目は、町民がこれはちょっと変わった新しいことやなって感じる政策を進めてほしい。

藤田 実 (横瀬)



元祖野球の町は勝浦町です。子どもたちも少ないながら頑張っています。町の高台に町営野球場を作り、大学やプロ野球のキャンプ地として誘致し、町の活性化につなげてもらいたいです。また、有事の際には避難所などの設備として使えたらいいと思います。

野上 町長 無投票 3期目 わたしたちが 期待すること

表紙探訪

今号の表紙はこんな人



今回の表紙は地元やっこ連の踊り子さん達です。生名ロマンの会が開催している「第23回勝浦さくら祭り」にて、3月29日にいろいろなイベントが開催されました。

阿波踊りもあり、その後のさくら祭り名物の船下りの写真です。この船下りは、満開のさくらを川面から

見物できるよう生名谷川に舟を浮かべ、船頭が漕いで周回する催しです。

当日はまださくら並木は2、3分咲きでしたが、船上のさくらは満開で美しかったです。来場者からは、来年もぜひ来たいと好評でした。

議員考察

無投票で3期目を迎えた野上町政に対し、町民のみなさまから率直な声を聞きました。これまでの実績を評価する声の一方で、現状に甘んじることなく「変化」と「挑戦」を求める強い期待もひしひしと感じております。

今期は、築き上げた土台の上に、いかに具体的な成果と将来像を描けるかが問われる重要な4年間です。議会としてもみなさまの想いを真摯に受け止め、勝浦町のより良い未来のため、行政へのチェック機能と建設的な提言を一層強化してまいります。

①ウッドチッパー

枝木や間伐材を粉碎し、チップ状や粉状にする機械。

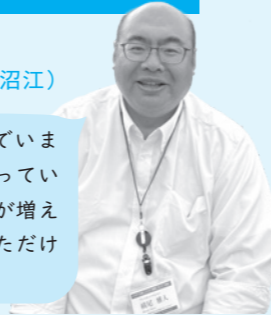
農村環境改善センター長寿命化事業

令和9年度工事開始に向けて設計業務を実施する。

1378万円

横尾 雅人 (沼江)

建物が古くなっているのであちこち傷んでいます。改修して利用者のみなさんに快適に使っていただきたいです。実習室に婦人の家の道具が増えて、ますます狭くなっています。広げていただければベストです。



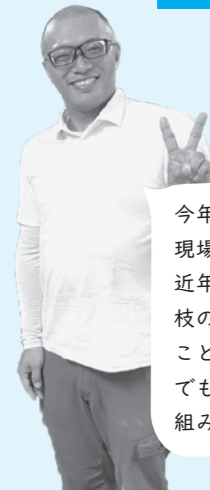
町単独農業振興事業補助金

農業振興のためにさまざまな助成をおこなう。

1870万円

杉浦 恭平 (棚野)

今年度から始まったウッドチッパー (①) 購入補助は、現場にとって非常に実用的な支援だと感じています。近年は野焼き規制の強化もあり、柑橘農家として剪定枝の処理の対応に悩んでいました。粉碎して土に還すことで、環境負荷の軽減と資源循環の両立が図れる点でも意義深く、今後の持続可能な農業につながる取り組みだと期待しています。



高齢者補聴器購入費助成支援事業

軽度難聴者に補聴器購入の一部を助成する。

30万円

藤木 武 (星谷)

耳が聞こえにくくなると同窓会にも出てこなくなったり、テレビを見ても面白味がなくなります。早い内に聞こえを確保することが大事なので補助はありがたいです。



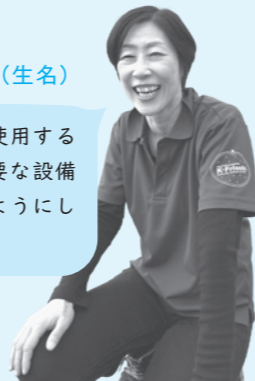
勝浦中学校体育館空調設備設置

中学校体育館の空調設計業務委託。令和9年度に工事予定。

400万円

日下 睦子 (生名)

我が家の子どもたちは大きくなって体育館を使用する機会は減っていますが、災害時の避難所に必要な設備です。停電時でも自家発電などで稼働できるようにしてほしいです。



次世代の担い手育成 (あひさと教育)

小中学生を対象に星谷潜水橋の風景を次世代に残すため写生大会を実施し、作品展をおこなう。

20万円

平井 大雅 (生名)

星谷橋は水面と近く、周りの自然もきれいなので、ていねいに描きたいです。写生大会を通して星谷橋の良さや、これからの町の変化について考えていきたいです。



消防団員中型自動車免許等取得費用補助金

準中型自動車運転免許を取得する団員に対し、資格取得費補助金を交付する。

66万円

尾山 晃大 (徳島市在住 勝浦町消防団機動隊所属)

自費で取得しようとなると高額なので、補助があるのはありがたいです。これまでは出動の際に消防車を動かせませんでした。取得後は迅速に出動し消防団活動により貢献したいです。同じように限定解除が必要な団員は補助を利用して取得してほしいと思います。



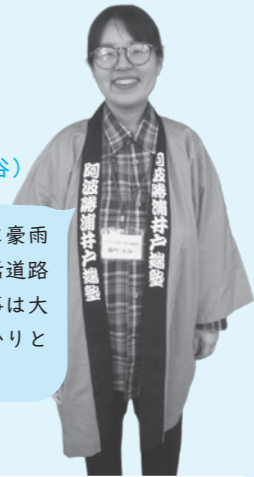
星谷橋架け替之事業

生名側2つの橋脚工事に着工。

6億8067万円

森内 えみ (星谷)

今の橋ができて70年以上が経過しています。毎年のように豪雨による通行止めでとても不便です。住民にとって大事な生活道路であり、通学や通勤・通院としても新星谷橋の架け替え工事は大変ありがたいです。大規模地震や増水に対する設計をしっかりとおこない、安全安心な橋になってくれることを願います。



県道改修事業 (新浜勝浦線)

県道新浜勝浦線仙寺工区の拡幅工事。事業費の15%を町が負担。

600万円

通学路の新浜勝浦線改良工事は少しずつ進んでいますが、車の往来が多く狭路は毎朝ヒヤヒヤ。娘は6年生、息子は4年生で「早く広くならんかなあ」と子どもたちも期待しています。私も子供会の役員を引き受け、川北の子どもたちの安全を守るため早期拡張を願っています。



玉置 美里・由奈・健人 (星谷)

簡易水道料金減免事業

物価高騰の影響を受けている住民への水道料金半年間支援。

3986万円

山村 裕一 (今山)

諸物価が上がっている中での水道料金の無料化はありがたいが、それよりも負担が大きい社会保険料をもっと下げてほしいです。



簡易水道坂本地区浄水設備更新事業

簡易水道坂本地区のろ過装置を更新する。

4549万円

山内 瑠美 (坂本)

これまで地域の簡易水道を維持・管理し、支えてきてくださったみなさんに、心から感謝しています。大雨の際には水が濁ることもありますが、新たなろ過装置が導入されると聞き、安心しています。これからも安全な水を大切に、日々の暮らしの中で無駄なく使っていききたいと思います。



令和8年度一般会計予算 総額49億9200万円

岡本駿さん表紙の 記念すべき100号で受賞

議会広報コンクール入賞7度目

勝浦町議会広報「議会だよりかつら第100号」が、令和7年度町村議会広報表彰（第40回広報コンクール）で栄えある特別奨励賞（言語・文章）を受賞しました。本号は、勝浦町出身でプロ野球・広島カープに在籍している岡本駿さんが表紙に登場した記念号です。

本コンクールは全国から331の地方議会が参加するコンクールで、勝浦町議会の受賞は7回目となります。これまでに多くの住民のみなさまに誌面にご登場いただきました。みなさまのご協力のおかげで、このような賞を受賞できたことに大変感謝いたします。



表紙写真募集!



議会広報委員会では、みなさまからの表紙写真を募集しております。
テーマは「町民の笑顔」！詳細は下記URLまたはQRコードをチェック！

<https://forms.gle/xyjpk3er3SqqhUTJ7>



年度	会期	受賞
2013	第28回	奨励賞（編集・デザイン部門）
2019	第34回	奨励賞（編集・デザイン部門）
2020	第35回	優良賞
2021	第36回	優良賞
2022	第37回	優良賞
2023	第38回	優良賞
2025	第40回	特別奨励賞（言語・文章） New



読まれる広報誌をめざして勉強中

広報クリニックに参加
2月18日、全国町村議員会館で行われた町村議会広報クリニックに参加しました。
講師は中本正樹氏。早稲田大学デモクラシー創造研究所招聘研究員等さまざまな経歴を持つ方です。
読まれる議会広報誌は「心を動かす仕組みを用いる・技術を磨く」の講義後、102号の議会広報誌添削クリニックを受けました。
今後は企画に合う写真を狙って撮る。
『住民との懇談会は「今度はウチとやって」と依頼が来るぐらい魅力的な内容と誌面をめざして、効果的に見えるデザインにしましょう』とのアドバイスがありました。引き続き、より良い誌面づくりに邁進しようとする全員で決意も新たにしました。

②ティーボール

本塁上の台（バッティングティー）に置いた止まっているボールをバットで打つ、野球やソフトボールに似たニュースポーツ。

スポーツ振興（地域おこし協力隊）

520万円

スポーツに特化した地域おこし協力隊を募集し、町のスポーツ振興の充実や、部活動地域展開の活動への取り組みをおこなってもらう。

尾山 佳宏（生名）



スポーツに携わる協力隊は、町内のスポーツ振興に対して大きな貢献ができるのではと思って期待しています。少年野球の指導をしていますが、幼児と小学生が交流できるティーボール（②）体験会を開催し、楽しく体を動かす機会を増やしてスポーツ人口の拡大につなげてほしい。

公園整備事業

道の駅周辺公園基本整備計画に基づき、設計をおこなう。

5830万円

大西 麻由・歩花（生名）



災害時に役立つ公園が勝浦町にできたら嬉しいです。乳幼児、障害のある子や高齢者誰でも行き来しやすいバリアフリー環境で、普段は子ども達が思いきり遊べるアスレチックや小さい子向けの遊具があればいいなと思います。真夏に遊べる噴水等の水遊び場があれば嬉しいです。恐竜学習を生かして町外からも観光に来てもらえるような、魅力的な公園になる事を期待しています。

住宅新築補助事業

町内で新築する世帯に最高120万円の補助。

1150万円

定作直哉 / 万里菜 / 枢明（横瀬）



徳島市内に住んでいましたが、子どもができたのを機会に両親が住む隣りに家を建てることにし、6月初めに完成予定です。新築補助金は大変有り難く、子どもが楽しく暮らせる部屋作りのために使います。

木造住宅耐震事業

木造住宅の耐震改修に最高260万円の補助。

2309万円

秋成ふみよ（久国）



以前から改修したかったのですが、「補助金の上乗せ分があるうちに」と息子から奨められて、私の居間を主に耐震改修をしました。今は安心して生活できています。改修費の自己負担の一部が、確定申告で所得税の税額控除がされるのでラッキーでした。

野上 真紀（生名）



今回ごみパッカー車（収集車）を購入すると聞きました。近年分別ができておらずスプレー缶やリチウムイオン電池の混入による火災など問題になっています。きちんと分別ができていないと収集車が壊れごみ収集業務が止まり、町民の生活に大きな影響が出るだけでなく、収集業務にあたる方が危険にさらされます。町民一人ひとりが意識して生活していけたらと思います。

可燃ごみ収集車が古くはったため、新しく購入。

1200万円

パッカー車購入事業

当初予算

議案審議

防災・まちづくり

消防団員準中型自動車運転免許資格取得費補助金

準中型自動車運転免許を取得する団員に対し、資格取得費補助金を交付する。

66万円

消防団の中型自動車免許取得の補助内容は。

総務課長 3・5トン以上の消防車が4台あり、普通免許では運転できないため免許取得のため1人当たり22万円、3人分を計上しました。

防犯カメラ設置支援事業補助金

町の防犯機能強化のために、カメラ設置に対する県からの補助金事業。

100万円

防犯カメラの設置場所は。

総務課長 道路、公園など不特定多数の利用者がいる場所を考えているが、具体的には地域の安全を守る会やPTAなどと協議したいと思っています。2台計画しています。

町民の安全な暮らしと魅力づくり予算

野上町長の3期目就任後初の予算編成であり、第六次後期総合計画を基に次世代へつなぐまちづくりをめざした内容です。8年度の一般会計当初予算は、星谷橋架け替え工事の本格的着工や道の駅周辺公園整備に向けた計画策定などのため、49億9200万円の大型予算となっています。議会としては、財政の健全化を図りつつ重要度、緊急性のチェックをしながら審議しました。

勝浦病院フェスティバル

地域密着型の病院として身近に感じてほしい、利用していただけるようにイベント開催する。

101万円

内容はどのような工夫をしているのか。

病院局長 徳島大学医学部の学生に参加してもらい、子ども向けイベントや屋外での歌、踊りなども企画したいと思っています。

農業振興

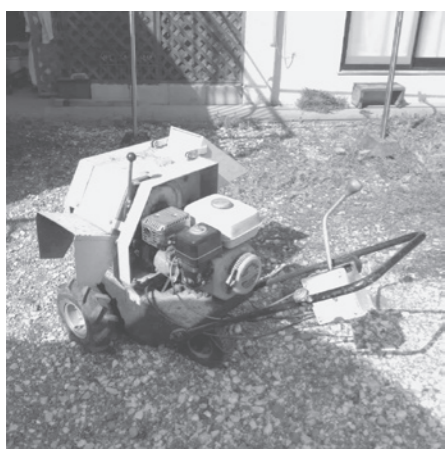
日本型直接支払制度事業(ドローン防除)

勝浦アグリネットが中山間協定参加者から依頼を受け、ドローン2台を活用し園地に防除を実施。

1193万円



負担軽減が期待される



野焼き対策に有効なチッパー

農村環境改善センター長寿命化事業

令和9年度工事開始に向けて設計業務を実施する。

1378万円

改善センターの調理室改修については、利用者の意見も充分に聞くべきでは。

農振課長 イベント開催時にアンケートを実施し、いろいろな意見を聞きたいと考えています。



広げてほしいなあ 実習室

宅地造成事業

次の候補地のための測量設計委託料。

470万円

農振課長 現在はみかんだけです。勝浦産農産物の付加価値を高めるために、新品種の事業補助も考えていきます。

観光・にぎわい

特定地域づくり事業協同組合事業

地方での人材確保により移住定住人口の増加をめざす。

684万円

8年度の内容は。

企交課長 組合員数が4社から7社に増えたので、現在の2人を3人に増やしたいと思っています。

阿波かつうら未来応援事業

町内で新規に起業するもの又は事業を拡大、継承するものを支援し地域活性化につなげる。

200万円

令和7年度の実績と8年度の取り組みは。

企交課長 7年度は2件の応募があり、それぞれにクラウドファンディングを実施した。58万7000円と56万5500円が集まったの

候補地は決まっているのか。
建設課長 数か所を検討していますが、今年度中には決めたいと思っています。

医療・福祉

高齢者移動支援助成事業

タクシー券の助成対象者の拡大。

324万円

適用条件の見直しの内容は。

福祉課長 所得要件を撤廃し、補助金の増額もしました。

高齢者補聴器購入費助成事業

聴力機能の低下により日常生活に支障がある、高齢者に対する補聴器購入の一部を助成する。1人当たり限度額3万円×10人。

30万円

聴力レベルが40デシベル以上の人が対象となっているが、それ以下の方は対象にならないのか。

福祉課長 医師の判断によっては対象になる可能性もあります。

で、それに加算して100万円ずつ交付しました。8年度も2件を予定しています。



前年度に事業を利用した民宿「吉太郎」

教育・子育て

勝浦中学校体育館空調設備設置

中学校体育館の空調設計業務委託。令和9年度に工事予定。

400万円

小学校より中学校が優先された理由は。また、設計を早くして、工事にも取り掛かれないか。

教育局長 部活動で利用するためです。小学校は暑い夏の体育はプールを利用し、横瀬小学校には気化冷風器の購入を予定しています。8年度に着工するには、財源となる国の補助金が活用できるかによります。

③ゲノム編集

DNA を書き換えて病気等を治せる便利な技術。
一方で、失敗や自然への影響も心配されている。



緊急時も安心!

令和7年度一般会計予算
補正含め総額 46 億 1100 万円

	補正予算 (2月・3月) 主な内容	(万円)
2月	勝浦町生活応援商品券配布事業	5379
	物価高騰対策生活者支援ゴミ袋給付事業	975
	公園整備事業 (補償調査事業)	709
	プレミアム商品券事業 (商工会連携)	400
	病院事業補助金	250
3月	特別目的基金費	3 億 8202
	地籍調査	1 億 4860
	避難所生活環境改善事業	6767
	橋りょう長寿命化事業 (橋梁修繕設計業務)	1050
	道路改良 (星谷灰焼線)	700
	障害児通所支援事業	651
	介護施設等整備事業	522
	療養給付費負担金過年度分	438
	障害者総合支援法給付事業	405
	学校給食助成事業	127
	地域子育て支援拠点事業	31

令和7年度 国民健康保険特別会計
補正含め総額 6 億 5891 万円

	補正予算 (3月) 主な内容	(万円)
3月	【歳入】国民健康保険税	375
	【歳入】基金繰入金	-500

令和7年度 介護保険特別会計
補正含め総額 10 億 3432 万円

	補正予算 (3月) 主な内容	(万円)
3月	町介護保険事業計画策定調査委託料	-111
	介護給付費準備基金積立金	1

令和7年度 後期高齢者医療特別会計
補正含め総額 1 億 4258 万円

	補正予算 (3月) 主な内容	(万円)
3月	後期高齢者医療広域連合納付金	751
	一般会計繰出金	20

—— 備蓄倉庫5台の設置場所は。
総務課長 事前に各地区の自主防災組織に調査をおこない、要望分を購入予定です。設置場所に関しては地区と相談していきます。

—— 感震ボックスの用途と設置費用は。
総務課長 避難所、各地区の集会所で鍵を入れる予定にしています。15台で675万円です。

—— 非常用浄水器はプールや谷の水も使用できるのか。
総務課長 そのような水を浄水し、給水車への給水を考えています。



—— スポーツ振興地域おこし協力隊募集の取り組みは。
教育局长 Friendsとも相談し、4月にはホームページにも工夫をこらした募集をする予定です。

—— スポーツに特化した地域おこし協力隊を募集し、町のスポーツ振興の充実や、部活動地域展開の活動への取り組みをおこなってもらう。
520万円

学校給食助成事業
助成によって経済的負担の軽減による教育環境の充実を図る。1年間給食費無償化。
2125万円

正 算
補 予
議案審議

勝浦町生活応援商品券配布事業

物価高騰による町民生活の負担軽減のため、全町民へ商品券を配布し支援をおこなう。令和8年3月1日現在の全町民に1万円の商品券を配布。4月下旬から5月初めにかけて発送し、使用期限は10月末まで。
5379万円

ゴミ袋無料配布事業

1世帯当たり60枚、150枚のゴミ袋引き換え券を無料で配布。
975万円

世帯別の内容は。

住民課長 1人世帯は60枚、2から4人の世帯は100枚、5人以上の世帯は150枚分を配布します。ゴミ袋の種類は選択可能です。

道の駅周辺公園整備の補償費算定事業

予定地周辺のコンクリートや立木、みかん等の収穫樹の調査、算定をおこなう。
709万円

病院入院患者の給食費補助

食材の物価高騰分を支援。
250万円



無料配布で生活応援!

避難所生活環境改善事業
避難所の生活環境の抜本的な改善をはじめ、災害にも対応できる魅力的な地域づくりをめざす。
6767万円

—— 電気自動車を2台購入予定だが、車庫整備、電源工事等で700万。2台だけの車庫なのか、また、場所はどこか。
総務課長 電気自動車は公用車として利用し、電源設備等も含めた2台の車庫を役場の駐車場に設置する予定です。

—— 電源工事は急速充電器か。
総務課長 急速充電器ではなく、普通充電器です。

避難所生活環境改善事業
防災用品購入リスト (万円)

工事請負費	
避難所感震BOX	675
電気自動車可搬電源・車庫工事	700
備品購入費	
電気自動車 2台	860
パーテーション 100台	242
簡易トイレ 150台	520
自動ラップ式トイレ 10台	190
ガス発電機 20基	242
浄水器 1台	280
給水タンク 5基	330
防災備蓄倉庫 5台	2250
屋外テント 20張	440

可決

犯罪被害者等支援条例

犯罪被害者等の権利利益の保護を図るとともに、町民が安全で安心して暮らすことができる地域社会の実現に寄与することを目的として条例を定める。被害者には場合により支援金が支給される。

可決

ゲノム編集食品に関する適切な表示等を求める意見書を提出
消費者の選択権確保の観点から、ゲノム編集(③)食品の適切な表示の義務化を求める。



人権擁護委員
谷尻 廣美 (再任)
中山 (敬称略)

勝浦町人権擁護委員の諮問に答申

一般質問

町政の“ここ”が聞きたい！

(議員名あみかけ項目は記事掲載あり)

防災・まちづくり	
星谷橋	内谷 福井
道路・橋	長尾 節
火災予防	花房 瀬戸
地籍調査	花房 井出
勝浦川	玉置
情報アプリ	内谷
犯罪被害者支援	節
教育・子育て	
勝校通学支援	内谷
体育館空調	長尾
教育環境	長尾 玉置
部活動	花房
給食センター	福井
観光・にぎわい	
星谷運動公園	長尾
公園整備	花房 玉置
地域おこし協力隊	井出
農業振興	
農業支援	長尾 瀬戸 井出
鳥獣害対策	瀬戸
商工業振興	
商品券	井出
事業者支援	節
医療・福祉	
補聴器助成	井出
高齢者支援	美馬
その他	
役職配置	福井



**路線バス維持につながる
勝校通学費助成
助成制度の遅れ**

議員 内谷 安宏

制度の内容と現在の状況は。教委局長 バス定期券に月額2500円を上限に助成し、申請は10月と3月です。10月分は23人から申請があり、3月11日に振り込みました。

要綱の整備が10月まで遅れた理由は。

教委局長 金額の決定や申請の時期等複雑なところがあり、遅れてしまいました。町長は進捗を確認していなかったのか。

町長 予算を認められたら早く実施すべきと職員には伝えていきます。進捗の確認はしていたが、こういった結果になってしまいました。これから制度をさらに良くしていきたいです。

情報アプリの積極的な活用を

商品券とごみ袋配布のような町民の関心が高い内容は、議決後すぐに発信してもいいのでは。

企交課長 広報での検討をおこなっていましたが、議決後すぐの配信は検討できていませんでした。先週、事業概要についてアプリで配信をしました。4月広報で支援内容を掲載します。

今のアプリ運用をどのように捉えられているか。

町長 使える幅を広くしていくのは必要です。情報量が多いものは、ホームページや広報に任せて、アプリはスピード感を持って提供を心がけていけばいいツールになると思っています。



勝校の維持はバス勝浦線の維持



**3期目に取り組み主張
所信表明！
教育環境の充実を**

議員 長尾 隆資

どのように充実させていくのか。町長 児童生徒数減少で複式学級の可能性があります。自分がやりたい学習に取り組める機会を作り、令和8年度は電子黒板、プロジェクト活用での教育等の情報教育に取り組みたいです。猛暑の体育館での活動を楽になるよう、任期中に空調設備を整えたいです。

小中学校の空調設置準備状況、また完成予定は。

教委局長 8年度に中学校体育館の設計をおこない、9年度着工。同年に両小学校の設計業務、10年度に完成を見込んでいます。

小学校統廃合に対する考えは。

教育長 11年度から複式学級が予想されます。複式学級が悪い事ではなく、8年度中には方向性を出す予定です。

農業支援は。

町長 スマート農業、温暖化による多岐にわたる次期栽培品種に担い手が取り組みやすい支援環境を考えます。

星谷運動公園の仮設トイレ

仮設トイレの修繕要望があるかどうか。

教委局長 業者に修繕依頼をしました。導入するトイレカー、給水車の貸出しはできるか。

教委局長 スポーツ、文化イベント活動などへの公益活動をおこなう非営利団体には予定しています。



まずは勝中体育館から熱中症対策



**山林火災の原因は大半が
野焼き
林野火災アラートについて**

議員 花房 勝一

どのように火災予防条例が改正されたか。総務課長 今回の改正で注意報は、予防上注意を要する気象状況になったときに発令します。強い制限、罰則を伴わずに、注意喚起をおこない、火の使用制限の努力義務を課すものです。警報は、予防上危険な気象状況になった時に発令し、火の使用制限をおこなうものです。

発令時、農業に関しての例外規定は認められるか。

農振課長 廃棄物の処理及び清掃に関する法律において、農業を営む上でやむを得ない焼却については例外として認められています。剪定枝、刈り取った雑草などは焼却できますが、警報発令時は制限されます。

野焼きをおこなう場合は、役場への届け出が義務づけられています。令和8年度から野焼き防止としてウッドチップの購入補助を新しく導入します。

道の駅公園整備について

今後のスケジュールは。

総務課長 検討委員会からの答申をもとに、道の駅公園整備計画を策定し、完成後、地元関係者、地権者への説明会を開催します。その後、8年度予算に計上している実施設計に取り組み予定です。

進化する公園とは。

町長 今までの公園のように、全てそろえて一律に遊具を置いて禁止事項を並べようという管理から脱却して、勝浦町の多様なニーズに応え、地域のみならずとも育てていく公園へと進化させていきたいと考えております。



こんなことにならないように！！

動画で一般質問を見る

一般質問の全編を動画投稿サイトYouTubeにて閲覧いただけます。



<https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/chukei/>

一般質問 町政の“ここ”が聞きたい！



瀬戸直一 議員

住宅用火災警報器設置 更新について

設置義務の法的根拠

住宅用火災警報器の設置は、消防法第9条の2及び各自治体の火災予防条例により、全住宅で義務化されている。設置から約15年が経過し、電池が切れる時期。町民全員に周知するか、消防団に協力をお願いをして点検や周知をできないか。

総務課長 故障については個人の責任です。火災報知器の周知は、再び広報やホームページで再度していくつもりです。消防団での点検等は協議が必要であり、検討させていただきます。

町長 火災報知器の全戸配布は急には難しいと思います。消防団あるいは関係機関とも協議の上で決めさせていただきます。

鳥獣害対策 捕獲者の負担軽減策は

罾の捕獲監視センサーを導入しているが、きっかけ、課題、取り組みの特色、効果は。

農振課長 導入したきっかけは、高齢化する捕獲従事者の見回りの負担を減らすことを目的に、令和2年度から国の交付金等を活用し実施しました。有害捕獲従事者からは見回りが楽になったと好評の意見が多く、導入時には鹿の捕獲頭数が上昇しました。現在57台貸し出しをおこなっています。課題としては、故障が増えています。新たなセンサーの導入や、センサーの購入助成等も考えていきます。



これが捕獲監視センサーだ！！



井出美智子 議員

認知症予防のために 加齢性難聴検査の実施を

早い人は40歳代から難聴が始まる。遅くとも65歳から毎年聴力検査をすることが勧められている。県内の自治体で、加齢性難聴の聴力検査を実施しているところはあるか。

福祉課長 40、50代の方は職場の健康診断や人間ドックで聴力検査の項目がありますが、市町村の検診には聴力検査のメニューがありません。愛育班の検診に健診車を派遣できるように県に要望してほしい。

福祉課長 県に確認したところ、聴力検査用の車がないため会場で音の響かない個室が必要となり、スタッフの配置も難しいとのことでした。

福祉課長 加齢性難聴検査の実施に向けて早々に制度設計ができるように、研究をしていきます。物価高騰対策支援は、商品券より現金の配布を

「徳島市は現金配布だが、勝浦町は商品券で期限がある。1万円も全町民に配ってくれるのは非常にありがたいけど、次は現金でお願いしたい」という声があるかどうか。町長 町内の経済も同時に回すため商品券にし、町民の絆を強めるための施策にしました。



大事です。早期の聞こえの確保！



たまき まもる 議員

最高の計画を 道の駅周辺公園整備計画

実施計画費5830万円

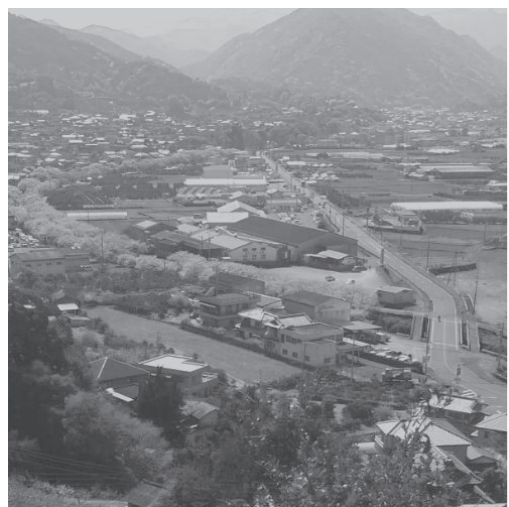
総務課長 町長2期目の公約として、整備計画の策定がスタートしました。安全、快適な環境づくりと日常的にはレクリエーションや休息の場として、災害時には避難場所や活動拠点として機能します。

町長 計画推進のなかで含めて検討していきたいです。勝浦川を町の宝に

「勝浦川を町の宝に」というキャッチフレーズで川の魅力や美化運動を呼び掛け、後世にも引き継いでいくために町としてできることは何か。

建設課長 除草により不法投棄犯罪の防止を目的として長年実施してきました。景観や水質を守る取り組みとしては、今山橋下河川敷において勝浦を美しくする会が、コスモスやヒマワリを育てる等美観活動をおこなっていただいています。

勝浦川を後世に残していくため、県と町が今こそ行動を起こさなければならぬ時だ。県と町のパートナーシップはどうなっているか。政策監 県との関係は、しゅんせつ事業や堤防、護岸の点検を毎年町から要望しています。県ダム水源サポーター事業により地元へ還元する形で、各種地域団体に毎年約200万円の補助金が交付され、精力的な事業展開をしていただいています。



人形文化交流館や駐車場も含めた計画に期待

動画で一般質問を見る

一般質問の全編を動画投稿サイトYouTubeにて閲覧いただけます。 https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/chukei/



議会広報バックナンバー

過去に発行した勝浦町議会広報をインターネットで閲覧することができます。 https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/dayori/





新人事で新たなスタート

町長 人事配置における町長の所見を。
 町長 その職場で積極的に取り組んでもらえることを願って異動しています。来年度人事は、「フレッシュだった」と思ってもらえたらと期待しています。

星谷橋架け替えの説明会はいつか
 ———いよいよこの秋から橋脚工事が始まる星谷橋架け替え事業。以前の議会でも令和7年度内を目途に、「事業認定の住民説明会を予定している」との答弁があったが、先日の特別委員会でも4月から5月に実施すると説明があった。具体的にいつ、どこで、誰が実施するのか。

建設課長 5月末までにおこないます。日程は調整中で、回数は1回です。場所は地元に近い公共施設を予定しています。町長ほか、建設課の職員が出席する予定です。

福井裕美 議員



期待される「フレッシュ」な町政

人事のあり方 長期在職の管理職の方々の声は

———長期在職することで発揮できている自身の強みや成果は。また、業務の進め方や発想の慣例化、固定化のリスクをどう認識され、どんな工夫や対策をしたのか。

病院局長 建設課での長期在職の経験が生かされ、病院改革に貢献できました。新型コロナウイルス感染症流行と同時期の病院移転や急激なインフレなどテーマが多く、自分自身マンネリ化していると考えたことではないです。地域包括病床の増床や上位看護基準の取得など、いろいろな試した結果の成果であると考えます。

町長 人事配置における町長の所見を。
 町長 その職場で積極的に取り組んでもらえることを願って異動しています。来年度人事は、「フレッシュだった」と思ってもらえたらと期待しています。



認知機能が活発に!健康マージャン

福祉課長 要綱上、社会参加が目的であれば利用は可能です。

———外出支援のために、老人会とかサロンやイベントの活動に参加するときなどに福ちゃん号を利用できないか。

勝浦町高齢者の現状

高齢化率	47.20%
介護認定率	21.90%
認定者数	440人
認知症患者数	247人
孤食者数	約160人
100歳以上	6人

高齢者の健康を支える仕組みづくり

———高齢者の現状や課題は。医療費の増大はあるのか。

福祉課長 介護認定において重度認定率が高いことや生活習慣病が重度化していることが課題です。後期高齢者医療の被保険者数は増加傾向にあり、今後も医療費総額は増加していきます。今後も生活習慣病に対する保健指導を強化していきます。

美馬友子 議員



長寿を応援する町 楽しみや社会貢献で元気に過ごす

健康マージャンは、認知機能の維持やフレイル予防に期待されている。高齢者の外出促進のためにも健康マージャンを広めたらどうか。

福祉課長 令和8年度は、2回程度の体験会をおこなう予定であり、定期開催については今後検討していきます。

———町ぐるみで高齢者の健康を支えるフレイルサポーターの養成を始めてはどうか。

福祉課長 サポーターを養成するには、町に事務局を設置する必要があり、その後、住民の意識改革を高めるために講演を受講し、養成講座で実技や演習を受けてサポーターになります。介護策定委員会で検討していきます。

筈公一 議員



橋の長寿命化事業 利用の少ない橋の改修は

事業開始から約15年が経過しているが、改修が終わった橋の数と要した費用の額はいくらか。

建設課長 対象28橋のうち、令和7年度までに14橋の工事が完了しており、費用は設計費で1億3000万円、工事費で3億3000万円となっています。

———改修の対象となっている橋の中には、居住者がいなくあまり利用されていない橋もある。利用状況に応じた設計にするなどして、経費削減が必要ではないか。

副町長 今後は新技術の活用やデジタル技術の導入で、維持管理コストの低減を図ります。設計も地元業者や現場職員で可能なものは対応し、設計費の削減に努めます。

小規模事業者支援補助金

———物価高で、町内事業者の経営は非常に厳しくなっている。手続きが簡単なこの事業は、経営支援に有効と思うが、8年度のスケジュールは。

企交課長 4月中旬から5月末までを申請期間とし、その後、2週間くらいで審査、決定をする予定です。

———事業の評価と今後の展開は。

町長 事業者の方からは好評で、自分の事業に前向きに取り組んでいくきっかけになったと思うので、当分の間は続けたいです。補助事業のメニューを広く知ってもらおう事で、ほかの事業者も参考にしたいです。



どうする?あまり利用されていない橋

動画で一般質問を見る

一般質問の全編を動画投稿サイトYouTubeにて閲覧いただけます。



<https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/chukei/>

議会広報バックナンバー

過去に発行した勝浦町議会広報をインターネットで閲覧することができます。



<https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/dayori/>

町民の声

日ごろ、みなさまからいただいている声を、議員が町民代表として執行部へ投げかけました。



人事と予算はどう考えているの？

管理職の配置を検討する場合、職場環境や職員の声をどのように把握しているのか。

毎年、全職員から自己申告書を提出してもらい、考えや要望を聞いています。

管理職の配置を必要に応じ見直す考えは。

今回の町長選挙を機にフレッシュな人事を行いたいです。

来年度から大型事業が始まるが、ほかの事業費が減額されることはあるのか。

財源を確保しながら編成しているので、住民生活への影響はほぼありません。

「共勝創躍（きょうしょう・そうやく）」—— 町民と行政が手を取り合い、共に勝ち（共勝）、共に未来を創り（創）、共に躍動する（躍）姿勢を表した言葉です。

近年、さまざまな事情により町内の宿泊施設や個人商店が閉店に至るケースが増える一方で、移住者による起業や大型店舗の進出など、地域経済の構造変化が起こっています。

勝浦町で唯一のクリーニング店が5月30日に閉店するそうです。長年にわたり自分のスーツや子どもものの制服など、四季を通じてお世話になっていたので大変残念でなりません。

共勝 創躍

議長コラム
勝浦町議会 第43代議長 松田貴志

勝浦町では国による7年度補正予算を活用し、物価高騰対策として町内で使用できる商品券とごみ袋が配布されます。

3期目をスタートさせた野上町政には、喫緊の課題への対策に加え、避けては通れない人口減少や経営者の高齢化、新たな産業の創出など、時代の変化に対応した将来を見据えた持続可能な経済対策を期待したいと思います。



早いもので長男が大学生に

ふっちゃんけどうなの？議会広報

2月18日に役場3階の議場に集まっていたモニター会議を開催しました。広報に対する意見や感想をいただきましたので、今後の誌面づくりに生かしていきます。



新聞を取っていない世帯には、住民課に申請せな広報が届かないというのを周知せんと。

ネットでも広報が見えることを知らせたり、保育園とか小学校とかに置いたら若い世代は見るかも。

情報アプリを使って、広報があることを宣伝していくのもひとつの手かと思えます

文字が小さくても横書きだと読みやすいと感じた。

町外から引っ越してきた人は広報があることを知っているのかな。転入届を出しに来た時に広報の紹介をするのがいいんじゃないか。

事業名と歳出額が身近な人の写真やコメントと一緒に掲載されるのは、続けていただきたい。

いい視察に行っているのに、視察報告があっさりしていてもったいない。ぱっと見てわかりやすい仕組みをしてほしい。

取材の際に、議員さんだとわかるようにしていますか？せっかく頑張ってるのに不審がられてるのは違うかなと思って。

子育てして気づいたんですけど、子どもの健診に行ったときに配布物の中に広報も入れておくと目に止まるかも。

令和8年度の広報モニター決定！



各地域からご協力いただいている議会広報モニターですが、今年度は次のみなさまにご協力いただきます。

石田	武田	金児	倉坪	木原	戸川	福野	作本	大井	鈴木
明奈	好弘	由華	恭子	努	貴博	守	瞳	隆史	学
坂本	与川内	横瀬	中山	柵野	生名	星谷	今山	沼江	沼江

(敬称略)

遠くで聞いた Goodくる ハナシ



おかもと たかひろ
岡本 隆宏さん
1994年生
横瀬出身 東京都在住
東京消防庁麹町消防署勤務

小中学校は野球、科学技術高校に進学とともに陸上競技、寮生活を開始。環太平洋大学体育学部に進学、卒業後、東京消防庁に入庁。現在は東京都千代田区にある麹町消防署勤務。



遠くからのメッセージ

さまざまな災害に出動する中で印象に残っているのは、昨年、岩手県大船渡市で発生した山林火災に緊急消防援助隊として派遣されたことです。過酷な環境での消火活動では、自然の驚異を痛感させられましたが、その中でも各隊が連携し、それぞれの任務をこなし鎮圧状態にしたことで、改めて仲間の大切さ、組織の強さを実感しました。

上京して9年、自分自身のベースは、勝浦町の自然あふれる環境で走り回った日々で、改めて安心して過ごせた日々感謝しています。



Goodくる視点

勝浦町の未来を背負うみなさんには、一度でいいので、勝浦町、徳島県にとどまらず、違う環境に身を置いて、いろんなことに挑戦してください。必ず自分自身の価値観に変化が出ると思います。年齢が若いというのは最大の武器になります。ぜひ違う環境でチャレンジして得た知識、経験を勝浦町に持ち帰り、還元してください。その循環で、勝浦町がさらに発展するのではないかと思います。

編集後記

新年度を迎え、勝浦町役場でも新しい体制のもと町政がスタートし、議会事務局長も交代しました。町の課題として、人口減少や物価高騰など課題が山積する中、地域の力をどう結集していくかが問われています。一方で、国際情勢は緊張感を増しています。遠い出来事のように感じて、エネルギー価格や経済を通じ、私たちの暮らしにも大きな影響を及ぼします。

こうした時代だからこそ、足元のまちづくりを着実に進めることの大切さを改めて感じます。本年度も町民のみならずともに、誰もが幸せを感じられる勝浦町をめざしてまいります。

花房 勝一



6年間お世話になった松本局長。ありがとうございました。